

2012年度事業報告書

2012年4月1日から2013年3月31日まで

特定非営利活動法人アフリカ日本協議会

1 2012年度事業について

2011年度事業を引き継ぎ厚生労働科学研究費補助による在日アフリカ人を対象としたエイズ対策事業を実施した。TICADVに関心あるNGOが参加するコンタクト・グループを通してアドボカシーを行ってきた。地球環境基金の助成を受け、「アフリカ熱帯林の環境保全と生物多様性保全の教育・普及活動」を行い、教育資料を作成した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	支出額
アフリカ支援事業	<ul style="list-style-type: none">○ 在日アフリカ人コミュニティ、日本のNGOやエイズ問題関係者と連携して、在日アフリカ人のエイズ・保健対策事業、および生活支援等の事業を実施した。○ アフリカンキッズクラブ、在日アフリカ人の生活を考える会に関わる事業を実施した。	2,870,253円
ネットワーク形成事業	<ul style="list-style-type: none">○ JANICに加盟し、GII/IDI・NGO連絡会、NGO・外務省定期協議会で中核的役割を果たし、アフリカや国際協力活動に関わるNGO同士の連携を強化した。○ アフリカに関わるNGOデータベースを公開、更新し、NGO同士の連携、国際協力機関とNGOの関係強化に努めた。○ 外務省NGOスタッフ長期スタディ制度を活用し、ナイジェリアでの保健分野に関わる取り組みに関する研修を行った。	3,418,816円
アフリカ調査・研究事業	<ul style="list-style-type: none">○ HFW・JVC・PRIMEとの共催連続公開セミナー「食べものの危機を考える」を5回開催し、ブックレット「飢餓を考えるヒントNo.4」を作成・配布した。○ メールマガジン「グローバル・エイズ・アップデート」を定期発行した（193～218号）。○ 地球環境基金の助成を受け、アフリカ熱帯林と日本の関係を調査し、紹介する事業を実施し、教育資料を作成した。	2,448,277円
政策提言事業	<ul style="list-style-type: none">○ 「動く→動かす」事務局として、MDGs達成に向けたNGOによるアドボカシー活動を担った。○ TICADVに向けたNGOコンタクト・グループの活動を中心的に担い、高級実務者会合、閣僚級準備会合にスタッフを派遣した。○ Open Society Foundationの助成を受け、他のNGOとともに金融取引税などの革新的資金創出メカニズム実現のためのキャンペーンおよび世界エイズ・結核・マラリア対策基金強化を目指すアドボカシーを行った。○ アフリカはじめとする国内外のNGOと連携して国際的な保健に関する政策提言を行った。	5,823,196円
アフリカ理解促進事業	<ul style="list-style-type: none">○ 会報「アフリカNOW」第94号、第95号、第96号、第97号を発行した。○ ウェブサイトを整備し、アフリカ理解を促すリソース、活動を掲載した。○ メールマガジン「AFRICA ON LINE」を定期的に発行した（641～691号）。○ 大東文化大学ほかへ講師を派遣した。○ グローバルフェスタ2012に参加した。	516,613円
	事業費合計	15,077,155円

3 会の運営に関する事項

事務局家賃、事務局員人件費、事務消耗品費、通信費、広告宣伝費などに4,981,673円を支出した。